

笛吹市長 様

申請者 住所
氏名
電話番号

結婚新生活支援事業補助金交付申請書

次のとおり結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、笛吹市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

	氏名	生年月日	職業	勤務先	婚姻時の年齢	
申請者	(ふりがな)	年 月 日	有・無	(会社名) (電話番号)	歳	
配偶者	(ふりがな)	年 月 日	有・無	(会社名) (電話番号)	歳	
婚姻届提出日		年 月 日				
住民登録日		夫 年 月 日	妻 年 月 日			
所得		夫 円、妻 円、合計 円				
貸与型奨学金返済額		夫 円、妻 円、合計 円				
補助対象経費内訳	住居費	取得	新築・建売・中古			
			契約締結年月日 年 月 日			
			契約金額(A) 円			
		改修	費用(B)	円		
		賃貸	家賃	円		
				家賃 月額 円		
				住宅手当 月額 円		
				支払済家賃 か月		
				(年 月 日～ 年 月 日)		
				敷金 円		
				礼金 円		
				共益費 円		
		仲介手数料 円				
		その他() 円				
		小計(C)	円			
引越費用	引越日	年 月 日				
	費用(D)	円				
合計(E) (A+B+C+D)		円				
補助申請額				円		
※合計(E)と30万円(夫婦のいずれもが29歳以下のときは60万円)を比較し、少ない額を記入 ※1,000円未満の端数は切捨て						

(裏面)

同意及び確認 ※該当する項目にレ点を記入	申請者	☐ 私は、この補助金申請の事務処理に必要な範囲において、市が私の戸籍(本籍地が本市にある場合)、住民票、所得及び市税の納付状況について市の関係各課に照会することに同意します。 ☐ 私は、補助対象の住居の賃借費について、他の公的制度による補助を受けていません。 ☐ 私は、過去に地域少子化対策重点推進交付金に基づく補助を受けていません(補助金を受給していたが離婚し、再婚した場合において、その離婚日が再婚姻日から起算して1年を経過している場合を除く。)。 ☐ 私は、市税(転入前の住居地における市区町村税を含む。)の滞納がありません。 ☐ 私は、勤務先から住宅手当を受給していません。 ☐ 補助金の交付を受けた日から、5年を超えて市内に定住する意思があります。 申請者氏名 (旧姓)
	配偶者	☐ 私は、この補助金申請の事務処理に必要な範囲において、市が私の戸籍(本籍地が本市にある場合)、住民票、所得及び市税の納付状況について市の関係各課に照会することに同意します。 ☐ 私は、補助対象の住居の賃借費について、他の公的制度による補助を受けていません(補助金を受給していたが離婚し、再婚した場合において、その離婚日が再婚姻日から起算して1年を経過している場合を除く。)。 ☐ 私は、過去に地域少子化対策重点推進交付金に基づく補助を受けていません。 ☐ 私は、市税(転入前の住居地における市区町村税を含む。)の滞納がありません。 ☐ 私は、勤務先から住宅手当を受給していません。 ☐ 補助金の交付を受けた日から、5年を超えて市内に定住する意思があります。 配偶者氏名 (旧姓)
	添付書類 ※該当する項目にレ点を記入	☐ 婚姻届受理証明書又は婚姻後の戸籍謄本(戸籍全部事項証明書) ☐ 申請世帯全員の住民票の写し ☐ 所得証明書 ☐ 【貸与型奨学金の返済を行っている場合】年間返済額が分かる書類 ☐ 【住居費(購入)の場合】売買契約書の写し ☐ 【住居費(新築又は改修)の場合】請負契約書の写し ☐ 【住居費(賃貸借)の場合】賃貸借契約書の写し ☐ 【住居費の場合】住宅手当支給証明書(給与所得者全員分)(様式第2号) ☐ 補助対象経費を支払ったことが分かる書類(領収書の写し等) ☐ 講座等を受講又は相談したことが分かるもの(講座名等:) ☐ 市税の滞納がないことが分かる書類(納税証明書等) ☐ その他()